

## 令和 8 年度市町村支援計画（案）

## ●地域包括ケア総合推進・支援事業

## 1 総括的事業

事業名	目的、実施内容
(1) 地域包括ケア推進会議	○宮城県における地域包括ケアシステムの深化・推進に係る総合的な対策の立案及び実施等にあたり、関係会議体間の情報共有を図り、幅広い見地から必要な意見を聴取するために設置
(2) 介護予防に関する事業評価・市町村支援委員会	○介護予防・フレイル対策等に関する事業評価及び介護予防・フレイル対策等に関する事業について市町村に対して行う支援に関する重要事項を調査審議する。

## 2 現状分析、実情把握、地域課題分析、実績評価支援

事業名	実施内容
(1) 地域課題分析・実績評価研修会	○市町村が地域支援事業の評価を確実に実施することにより、当該地域支援事業を充実させる取組に活用することができる保険者機能強化推進交付金等を確保し、地域包括ケアシステムの深化・推進を図る。 *保険者機能強化推進交付金等（インセンティブ交付金）に係る評価研修、県内市町村が行う現状分析の後方支援の強化等
(2) 市町村データの分析・調査	

好事例の横展開等による  
市町村介護予防事業の推進支援

## 3 自立支援・重度化防止等に向けた地域ケア会議、介護予防に関する市町村支援

事業名	実施内容
(1) 加齢性難聴市町村支援事業	○高齢者の地域交流及び社会との繋がりを支援し、認知症及びフレイル予防に資するため、「聴こえ」の状態の低下への早期発見・早期対応を行い、高齢者の社会的孤立を防ぐとともに介護予防や認知症予防を図る。  PDCA を図りながら 継続実施
(2) アドバイザー派遣、先行自治体視察支援	

○地域の多様な資源を活用しながら、市町村が実施する地域支援事業が効果的に展開されるよう各種事業の企画・運営を支援する。  
\*長寿社会政策課及び保健福祉事務所（5ヶ所）で実施

## 4 リハビリテーション専門職等の活用支援

事業名	実施内容
(1) リハビリテーション専門職等の広域派遣調整に係る関係者連絡会	【再掲】 ○地域の多様な資源を活用しながら、市町村が実施する地域支援事業が効果的に展開されるよう各種事業の企画・運営を支援する。 *長寿社会政策課及び保健福祉事務所（5ヶ所）で実施
(2) 地域の実情に応じた課題解決及び人材育成に関する研修会	

(3) リハビリテーション専門職等の人材育成研修会	
---------------------------	--

## 5 地域包括ケアシステムの深化・推進支援

事業名	実施内容
在宅医療・介護連携の推進	<p>○在宅医療・介護連携推進事業に取り組む市町村を支援するとともにアドバンス・ケア・プランニングの実践について、市町村や居宅介護支援専門員等の介護従事者へ普及啓発を行い、医療と介護の連携推進の一助とする。</p> <p>＊市町村職員担当者研修会議を基本として各圏域で実施</p>

## 6 一般県民への普及啓発

事業名	実施内容
一般県民への普及啓発	<p>○フレイル予防、プレフレイル予防について、正しい知識と理解を広め、自ら予防に取り組むことができるよう普及啓発を図る。</p> <p>＊公募型企画提案（プロポーザル）方式 認知向上・意識定着のための情報発信、フレイル予防の理解促進のためのイベント等の実施、普及啓発媒体の作成等</p>

フレイル動画のプロ野球会場  
大型ビジョン放映等も実施予定